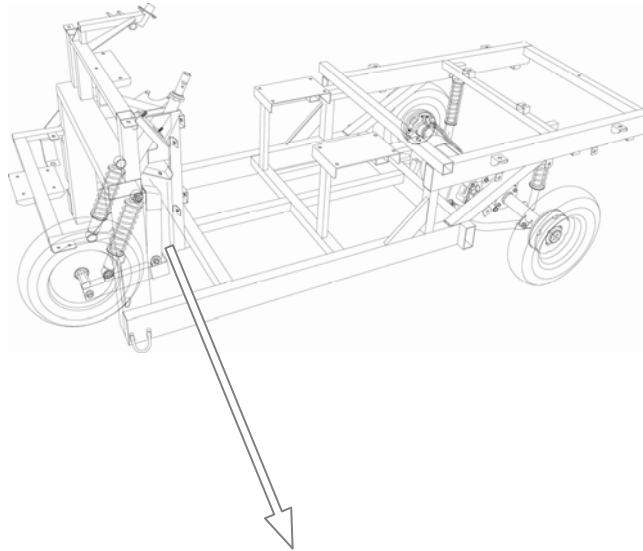


改善箇所説明図

① フロントフォーク



基準不適合発生箇所

フロントフォーク

かじ取り装置(フロントフォーク)の強度が不足しているため、悪路走行や段差乗り越え等の前輪への大きな衝撃荷重を繰り返し入力すると、最悪の場合フロントフォークが変形し、車両の操縦性と安定性が低下するおそれがある。

改善の内容: 全車両、フロントフォーク及びその関連部品を交換する。

☐ で囲んだ箇所は、交換部品を示す。

識 別: フロントサイドフレームの車体番号打刻位置付近への黄色マーキングペイントを施す。